

沖縄科学技術大学院大学 ポスドク研究員/海洋生態物理学ユニット

沖縄科学技術大学院 (OIST; www.oist.jp を参照) は、沖縄県にある、革新的モデルを目指す科学技術に特化した大学院大学です。本学は、85ヘクタールの敷地に広がる大自然の中に設立され、美しい海岸とサンゴ礁を見下ろす場所に位置します。キャンパスは建築学的観点から見ても印象的なこだわりが施され、その自然の中にある大学施設を際立たせています (OIST campus video tour)。学部の壁を作らないことで、学際的な研究成果を生み出せる環境を提供し、また学内の誰もが、最高水準のリソースへのアクセスと研究機器の利用が可能で、共同研究に生かせるような仕組みを整えています。学内では英語を公用語とし、50ヵ国以上から集まる研究者コミュニティは真の国際性を保持しています。OISTは、教育および研究における卓越したモデルとして、世界の学術界からの認知度が急速に高まっています。

職務概要:

沖縄科学技術大学院大学・海洋生態物理学ユニット(https://groups.oist.jp/mbu) では、下記の研究 (大気海洋相互作用) に従事するポスドク研究員1名を募集します。

採用予定日:

出来るだけ早期

勤務地:

OISTメインキャンパス 沖縄県恩納村字谷茶1919-1

職務内容:

本公募では、発達した台風の中心部を含む極端な気象条件下で、一連のセンサーを備えた自律型海洋観測プラットフォームを展開することにより、海洋と大気の相互作用、特に波や流れを駆動する海洋境界層における運動量や熱の交換を調査する、ポスドク研究員を募集します。この研究を前段階として、海洋生態物理学ユニットでは、界面活性剤による海洋波の減衰、台風強度の予測精度の向上、海洋による大気中二酸化炭素吸収の定量化など、重要な応用研究課題に取り組んでいく予定です。

応募資格:

関連分野の博士号取得者 (採用日までに取得見込みの者を含む) 博士号を取得した日から採用までが5年以内であること

レポート先:

御手洗哲司 教授

任期:

常勤、3ヶ月の試用期間を含む2年間の任期制雇用 (更新可)

勤務時間:

9:00-17:30 (裁量制)

報酬・待遇:

本学園の規程に基づき経験・能力に応じて支給する。

・赴任手当、住宅手当、通勤手当



- ・年次有給休暇、夏季休暇
- · 社会保険完備 (私学共済、雇用保険、労働災害保険)
- ・チャイルドディベロップメントセンター
- ・学校教育情報
- ・日・英ランゲージクラス
- ・リソースセンター (沖縄での生活サポート)

応募書類:

- ・カバーレター (和文及び英文)
- ・履歴書 (和文及び英文)
- ・推薦者の氏名と連絡先 (3名以上)

応募者が書類選考を通過した場合、推薦書を送付していただきます。本学では勤務開始前にバックグラウンドチェックを行います。内々定の受諾後、以前の勤務先情報や学歴を含むいくつかの個人情報を本学へ提出いただきます。

応募方法:

全ての応募書類を下記のメールアドレス宛にお送りください。 tomoko.yoshino#oist.jp (メール送信の際は#を@に置き換えて下さい)

問い合わせ先:

tomoko.yoshino#oist.jp (メール送信の際は#を@に置き換えて下さい)

応募締切日:

定員に達し次第終了。適任者を決定するまで継続します。

告知事項:

- ・沖縄科学技術大学院大学 (OIST) では、ポジティブ・アクション (積極的改善措置) を採用しており、教員、学生及び職員の多様性を尊重しています。
- ・女性及びマイノリティの方々からの応募を歓迎いたします。
- ・応募書類は機密情報扱いとし、応募書類は返却されません。
- ・登録された個人情報は、採用選考目的でのみ使用します。
- ・個人情報保護に関する基本方針について
- ・兼業に関する学園の方針 (https://groups.oist.jp/ja/acd/information-disclosure/)
- ・詳細は本学園のホームページ参照 (http://www.oist.jp/)